

2021年総合生活改善の取り組み方針案 全議件可決!

第73回中央委員会

スズキ労連は2021年1月22日(金)18:00から、第73回中央委員会を新型コロナウイルス対策を行った上で開催しました。スズキ労働組合館(SUN会館)とWEB併用での開催となった今回は、中央委員98名(男性72名 女性26名)が参加、2021年春の取り組み方針、第26回参議院議員選挙(比例代表)候補予定者推薦の件をはじめ、提案したすべての議件、報告が承認されました。各組合では、今後この方針に基づいて職場討議を行い、独自の要求を組み立てていきます。



本中央委員会の女性参加比率は 26.5%(努力目標達成)

各組合の女性参加者は自動車総連男女共同参画 新・第1次アクションプログラムに基づき、中央委員、傍聴とも労連の女性組合員比率の13.6%を努力目標としています。今回は多くの女性組合役員に参加頂きました。

『2021年総合生活改善の取り組み』具体的要求内容 =抜粋=

1. 賃金引上げ

①平均賃金要求

すべての単組は、生活の安心・安定の観点などを踏まえ、賃金カーブ維持分の確保に強い意志を持って取り組む。その上で、求める経済・社会の実現、労働の質的向上、賃金の底上げ・底支え、格差是正の必要性などを総合的に勘案し、自らの目指すべき賃金水準の実現および賃金課題の解決に向け、基準内賃金の引き上げに最大限取り組む。直接雇用の非正規労働者についても、これまでの取り組みを踏まえ、賃金改善分を設定する。

②個別ポイント絶対水準要求

・自らの目指す賃金水準の実現に向け、現行水準を維持し、水準向上や格差・体系是正を図るべく、各単組の状況に応じ、絶対水準の要求に取り組む
・各組合は、下表の水準を参考に計画的な水準の引き上げに取り組む

	25歳	30歳	35歳
賃金センサスプレミア	280,000	323,200	370,000
自動車産業プレミアプラス	222,000	282,000	328,000
自動車産業プレミア	213,000	254,000	292,000
自動車産業目標	205,000	239,000	272,000
自動車産業スタンダード	195,000	220,000	248,000
自動車産業ミニマム	190,000	215,000	240,000

③企業内最低賃金協定の締結

18歳・・・164,000円以上

④年齢別最低補償賃金

・各組合は、以下の目指すべき水準を参考に自社に合った水準への引き上げを目指す

20歳	167,000円	25歳	186,500円	30歳	213,000円
35歳	235,000円	40歳	253,500円	45歳	262,500円

2. 年間一時金

①月数

年間5ヶ月以上を基準とする。最低でも昨年獲得実績以上

②要求基礎

要求の基礎は、賃金引上げ後の基準内賃金とする

③最低保障制度

40%以上を基本とする

3. 働き方の改善(総実労働時間短縮を含む)

①所定労働時間1952時間未達組合は、その達成に向けて取り組む

②有給休暇取得向上に取り組む

③所定外労働時間の削減に向けて、36協定の年間特別延長時間の引き下げの取り組みを計画的に進める

④改正労働基準法において、中小企業に対して適用猶予とされている月間60時間超の割増率引き上げについても、早期適用を図るべく取り組みを進める

⑤労働時間に関する取り組みの基盤整備を推進

4. 非正規労働者に関する取り組み

①組合員化した非正規労働者の労働諸条件の維持・向上に向けての取り組み

②職場の共通課題の把握、改善方策の検討

③非正規労働者の雇用のあり方と、労使でのコンプライアンスの点検を行う

5. 政策制度課題への取り組み

【労連/単組が行う活動】

・自動車総連本部主催の政策勉強会への参加

・組合活動内容の周知、理解促進

・自動車総連作成(発信)ツールを活用した組合役員・組合員・経営者への政策理解の促進

「2021年総合生活改善の取り組み」スローガン採択
新たな未来に向けて一致団結!
踏み出そう変革への一歩

【取り組み日程】

- 要求書提出
スズキ労組 2月17日(水)
スズキ労組以外 2月22日(月)~24日(水)
- 統一交渉日
第一回目 2月22日(月)~26日(金)
(第二回目以降は交渉ゾーンを設定)
- 回答指定日
業種ごとの課題を整理した上で、製造部品
輸送部門は3月内決着を、販売部門は4月末
決着を基本に取り組む

スズキ労連 第73回中央委員会 武藤会長あいさつ(要旨)

本日は、スズキ労連第73回中央委員会に全国各地よりWEBでの参加を頂き、ありがとうございます。



さて、昨年、世界的な新型コロナウイルス感染拡大により、日々の暮らしや働き方など、これまで以上に経験したことのない急激な変化に直面し、日本経済も大きく落ち込む結果となりました。そして、それぞれの企業や職場において、危機を脱するためにさまざまな施策を展開し、まさに各労使が雇用と生活を守るための取り組みを懸命に進めた一年であったと思います。

本日の中央委員会は、スズキ労連としての2021年総合生活改善の取り組み方針を決定するとともに、来年夏の第26回参議院議員選挙の自動車総連組織内候補予定者の推薦を決定する極めて重要な場となります。春の取り組みの具体的内容については、後程、事務局長より提案しますが、方針の策定にあたっては、産業・企業の実態を直視し、今求められている労働組合としての役割、責任を踏まえ、これまでの間、中央執行委員会にて方針案を議論・検討してまいりました。

私からは、取り巻く環境及び今次取り組みの持つ意義を中心に、いくつか所感を述べさせていただきます。

世界経済は、新型コロナウイルスの影響により、マイナス成長の見通しとなっています。2021年度については、米国、中国中心に2020年後半から回復基調となっており持ち直しが見込まれていますが、米国のバイデン新大統領の政権運営が各国にどのような影響をもたらすか不透明であり、今後の状況に十分注視が必要です。

日本経済は、1月18日に閣議決定された内閣府の政府経済見通しによると、新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言下にあった4、5月を底として、持ち直しの動きが続いているものの、経済の水準はコロナ前を下回った状態であり、2020年度の経済成長率は、実質で▲5.2%程度、名目で▲4.2%程度となることが見込まれています。2021年度については、政府の総合経済対策の着実な実施、公的支出による経済の下支えを前提に、設備投資をはじめとする民間需要が自律的に回復していくことが期待

され、2021年度の経済成長率は、実質でプラス4.0%程度、名目でプラス4.4%程度となり、年度末には、GDPがコロナ前の水準に回帰することが見込まれる。としています。

自動車産業を取り巻く環境は、新型コロナウイルスの影響により、国内、海外ともに厳しい環境下に置かれており、自動車総連加盟のメーカー10社の4-9月の上期決算は、全て減収減益となり、通期では、内4社が純利益赤字の見通しとなっている非常に厳しい状況となっています。

自動車産業の100年に一度の大変革期に向けた対応をこれまでも進めてきましたが、昨年12月に政府が公表した、「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」により、2030年代半ばまでにEVをはじめとする自動車の電動化への目標が掲げられ、自動車産業の大変革期に伴う対応も相当早く進んでいく局面にあります。加えて、直近では半導体の世界的な不足により、世界の自動車メーカー各社でも生産に影響が開始し、その影響は数か月から半年にも及ぶ可能性があるとの報道もあります。

スズキを取り巻く環境は、第二四半期連結決算では、通期予想売上を3兆円と前年よりも約5千億円低くなると発表しました。産業動向と同様の厳しい環境下の中、完成検査リコールに加え、昨年6月に100万台を越えるリコールを発表するなど、品質問題への対応が急務であり、抜本的な品質向上体制の構築を進める必要があります。加えて、政府の自動車の電動化方針に、軽自動車も含まれる結果となり、軽自動車のハイブリッド化やその他の電動化の開発も求められる状況となっています。

本年は、ウィズコロナ、アフターコロナを前提に、今まで当たり前だったことが当たり前でなくなり、「新しい日常」に即した生活様式の継続が求められます。新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、WEB会議やテレワークなどの働き方が一層拡大していくなどの良い影響も期待されますが、2030年代半ばまでにEVをはじめとする自動車の電動化を含む大変革期への対応については、私たち自身が環境変化に対応していくことはもちろん、規制や法律などの変更も伴うことから一層政治との関わりが重要になってくると思っています。

その意味では、組織内議員がいない産業もある中で、「いそぎき てつじ」参議院議員、

「はまぐち まこと」参議院議員の2名がいる自動車総連は、私たち自動車産業で働く者に関わる法改

正に、私たちの声を届けることができる環境にあります。野党の立場ではありますが、私たち働く者、自動車ユーザーの立場で声を届けて、国会で議論ができるのは私たちが推薦する議員だけです。次の参議院選挙でも必ず「はまぐち まこと」参議院議員を国政の場に送り出し、2名体制を堅持しなければなりません。後程の推薦提案の審議もよろしくお願い致します。

2021年の春の取り組みにあたっては、永続的に働く者の生活の安定と企業の持続、人の活力という共通のテーマに沿って、率直かつ誠実な労使での意見交換をしていただきたいと思います。

昨年、スズキは100周年を迎え、スズキ労連は来年2022年に50周年を迎えるにあたり、過去の歴史を振り返りました。歴史には大きな変化点があるといわれています。1990年前後に起こったベルリンの壁の崩壊に象徴される東西の冷戦終結により、世界的な自由経済の転換期となりました。日本は、1990年以降バブル崩壊後の不良債権処理により、企業の倒産が相次ぎ、世界的な自由競争の中で、環境変化に対応できず国内での格差が拡大し、いわゆる失われた20年となりました。

そして2008年のリーマンショックに端を発した世界同時不況により、長期間にわたる円高の影響も相まって、想定以上の規模とスピードで海外生産へのシフトや、現地調達への拡大が進み、自動車も地産地消と言われました。そして、今回のコロナ禍となっています。失われた20年、30年とも言われていますが、自動車の地産地消も捉え方であり、目指すべきは、

責任を持って、「国内で作ったものは国内で売る」、「海外で作ったものは海外で売る」、これが基本ではないかと思っています。危機を迎えるとどうしても国のせいになくなりますが、本当の意味で原点に立ち返り、取り戻すというより立て直すという気持ちで、希望と勇気を持ち、前向きに取り組んでいくことが大切だと思っています。

原点に戻るといえることと言えば、今回の自動車の電動化に向けた開発には1979年に全国統一価格47万円の軽自動車アルトを発売するまでに至る開発者、生産現場、営業、輸送のみなさんの苦勞以上に、電動化の開発に向けた設備投資と、全員の努力につながる人への投資が必要だと感じております。どのような環境になろうと、安全、健康、そして助け合い、やり甲斐と働きがいのある働き方、経営のチェック機能と提言活動、職場とのコミュニケーションという労働組合の持つ基本部分を守り育てていくことで、職場のモチベーションを高めていくことが、永続的な生活の安定と企業の発展に繋がっていくと確信しております。

結びになりますが、新たな時代に向けスズキ労連の知恵と力で生活を守り高めるための活動と、コロナ禍を乗り越える社会作りに向け、みんなで元気にチャレンジしてまいりましょう。加盟組合の皆さんの団結をお願い申し上げます。スズキ労連執行部を代表しての挨拶とさせていただきます。よろしく申し上げます。ありがとうございました。

以上

スズキ労連 第73回中央委員会

すべての議件を可決・承認頂きました。

【議件】(提案者)

- ①2021年総合生活改善の取り組み方針(案)の件 (渡部事務局長) ※賛成多数で可決
- ②スズキ労連規程改定の件 (山本副会長) ※賛成多数で可決
- ③第26回参議院議員選挙(比例代表)候補予定者推薦の件 (松浦会長代行) 拍手にて承認

※賛成多数はWEB画面上での挙手確認となったため(反対・保留はありませんでした)



司会：中尾中執



渡部事務局長



山本副会長



松浦会長代行

【報告承認事項】(報告者)

①49期中間活動経過報告

(渡部事務局長) 拍手にて承認

②49期中間会計決算報告

(村松副事務局長) 拍手にて承認

③49期中間会計監査報告

(梅田会計監査人) 拍手にて承認



村松副事務局長



梅田会計監査人

【組織内候補予定者あいさつ】

自動車総連組織内議員

浜口 誠 参議院議員



浜口誠 参議院議員

【顧問あいさつ】

スズキ労連政治顧問

田口 章 静岡県議会議員

スズキ労連政治顧問

岩田 邦泰 浜松市議会議員



田口章 静岡県議会議員



岩田邦泰 浜松市議会議員

【各委員の皆さん】

(☆印は委員長) 敬称略

議長 長：田中 洋(スズキ労組浜松支部)・梶谷 成美(スズキファイナンス労組)

資格審査委員：☆梅崎 真実(スズキ販売労組・労連中執)・御室 恒夫(部品製造労組)

中澤 和典(スズキ労組相良支部)・山口 豊(スズキ輸送梱包労組)

議事運営委員：☆金子 孝枝(スズキ労組・労連中執)・中山 雅章(スズキ労組)

山本 信太郎(ベルソニカ労組)・大杉 岩男(スニック労組)

書記：青葉 美奈子(スズキ労組浜松支部)・大久保 恵子(スズキ労連)

司会：中尾 真介(平岡ポデー労組・労連中執)



議長団 左)田中洋 中央委員
右)梶谷成美 中央委員

第26回参議院議員選挙(比例代表)組織内候補予定者決意表明

氏名 ^{はまぐち} ^{まこと} 浜口 誠

生年月日 1965年5月18日生(55歳)

モットー：ネバーギブアップ・笑う門には福来る

所属：無所属

参議院：国土交通委員会理事 予算委員会委員

災害対策特別委員会委員 情報監視審査会委員

労働組合：全日本自動車産業労働組合総連合会(自動車総連)顧問

全トヨタ労働組合連合会(トヨタ労連)顧問 トヨタ自動車労働組合顧問



「働く皆さんの切実な思いを政治に届けたい」

次期参議院議員選挙の組織内候補予定者として推薦いただき、心より感謝申し上げます。直近ではコロナが大変厳しい状況が続いていますが、働く皆さんの声をしっかり守っていこう、最大限応援していこうと、立ち止まることなく全力で取り組んでまいりました。これから自動車産業は、本当に重要な局面を迎え、組織内議員の果たす役割がこれまで以上に重要になっていると感じております。今回の参議院選挙、大変厳しい戦いになりますけれども、自動車産業で働くみなさんの議席を守り抜いて、自動車産業の立場と働く皆さんの切実な思いを政治に届けるため、全身全霊をかけて取り組んでまいります。

スズキ労連で各種研修会・セミナーを開催しました。

各研修会・セミナーでは新型コロナウイルス感染拡大防止のため、

- ・WEBでの参加の推奨
- ・マスク着用
- ・参加者同士のソーシャルディスタンスの確保
- ・参加者の検温
- ・座席、出入口の制限
- ・室内換気
- ・机、椅子などのアルコール消毒
- ・マイクの消毒の実施
- ・手指のアルコール消毒 などを行っています。



レクイベント活動セミナー

多くの魅力あるイベントが発表されました



2020年12月12日(土)9:00からスズキ労連レクイベント活動セミナーを開催、講師にj.union株式会社 人材開発グループの 小林薫氏を迎え、各組合のレクイベント担当者23名が参加しました。レクイベントセミナーとしては初の、現地・WEB併用となった今回のセミナーは、レクを行う意義・レク企画方法の講義のあと、実際に参加者が模擬のイベント企画を考える、実践的な講義でした。グループ発表では、多くの魅力あるイベントが発表されました。

コロナ禍ではありますが、労働組合のレクイベント活動を通じて、職場内、会社内のコミュニケーション活性化の一助になればと思います。

政策制度・政治研修会

自動車総連政策への理解を深める研修会

12月19日(土)10:00より、2020年政策制度・政治研修会を開催しました。今回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、SUN会館とWEB併用での開催となり、全体で70名(男性64名 女性6名)が参加しました。研修会では、自動車総連岡野部長より自動車総連が掲げる政策と活動について、明日への提言2020年版などについてお話しいただき、自動車総連組織内議員のはまぐち誠参議院議員といそぎ哲史参議院議員よりそれぞれ国政報告を頂き、直近の政策課題、自動車産業の政策課題に関する取り組みについて理解を深めました。参加した組合役員がより政治に関心を持ち、今後の活動につなげる研修会になったと思います。



第17回 女性委員研修会

女性が働きやすい環境づくりのために



2021年1月20日(水)13:00から「スズキ労連 第17回女性委員会」を現地とWEB併用で開催、女性委員41名(現地7名、WEB34名)が参加しました。研修会では、j.union株式会社 ファイナンシャルプランナーの神田理絵 講師の元、女性活躍推進セミナーとして、『女性が輝く働き方講座』を開催。セミナー後は、自由な意見交換の時間として、女性委員同士の交流を深める場を設けました。

参加者からは、『出産して子育て中でも、仕事を続けておいて良かったと思えた』、『今後の未来について考える場をいただいた』『他の会社の方との交流は貴重、また参加したい』、『働きやすい環境に改善していく為にも、コミュニケーションを通して組合活動の理解を広げていきたい』など前向きなご意見を多数いただきました。

スズキ労連福利厚生施設ご利用方法

利用方法

- ①スズキ労連のホームページにアクセスします。
URL : <http://saw.gogo.tc/index.htm>
- ②「スズキ労連の福利厚生」を選び、パスワードを入力します。
パスワード : saw2007
- ③利用したい施設を選びます。利用施設により流れは異なります。



スズキ労連
ホームページ
QRコード



2020年に、日本スキー場開発(株)関連施設を追加しています。是非、ご利用ください！

スキー場名	所在地	電話番号	スキー場名	所在地	電話番号
めいほうスキー場	岐阜県郡上市明宝	0575-87-2811	鹿島槍スキー場	長野県大町市平	0261-23-1231
白馬八方尾根スキー場	長野県北安曇郡白馬村	0261-72-3280	竜王スキーパーク	長野県下高井郡山ノ内町	0269-33-7131
白馬岩岳スノーフィールド	長野県北安曇郡白馬村	0261-72-2474	菅平高原スノーリゾート	長野県上田市菅平高原	0268-74-2137
栂池高原スキー場	長野県北安曇郡小谷村	0261-83-2255	川場スキー場	群馬県利根郡川場村	0278-52-3345

主催 スズキ労連 労連未来のお金を貯めるセミナー

知識ゼロから始める
節約・節税・貯蓄のすすめ

- 日時：①2021年3月23日(火) 18:30~20:45 SUN会館・WEB併用開催
②2021年4月9日(金) 18:30~20:45 WEB開催のみ

対象：スズキ労連加盟の労働組合の組合員
場所：WEBもしくは SUN会館3F会議室 住所：浜松市南区増楽町20
講師：株式会社FPユニオンLabo 代表取締役社長 宮越肇 氏



前回受講者の声

- ・今後の人生の参考になった
- ・お金の事を考える良いきっかけになった
- ・WEBでの受講は思った以上に快適だった
- ・多くの組合員に且つ若い人向けに聞いて欲しい内容でした。

申込締切り

- ①2021年3月9日(火)
- ②2021年3月26日(金)

募集人数に達し次第締め切ります。定員100名
お申し込みは組合事務所、またはスズキ労連まで
※スズキ労連事務局 TEL:053-447-3079

WEBセミナーの注意事項

- WEBでの参加の場合は、インターネット環境とPCまたはタブレット、イヤホン、WEBカメラ、PCマイク、をご準備下さい。
SUN会館での受講も可能です。(定員25名)
- Wi-Fiなどの通信にかかる費用については、参加者負担となります。
- 組合活動のため会社のPCは使用できません。個人のPCやタブレットをご利用ください。

WEB上からも
参加申込可能です



※スズキ労連加盟の組合員のみ対象です
<https://forms.gle/HUz7Er6oeLPzmgTd9>

どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。



仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、職場ではちょっと相談しにくいなあ。



こんな時にはお電話を!

0120-500-073

*月~金 9:00~18:00

相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail : muramatsu@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇

<http://saw.gogo.tc/>

*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関誌
共通パスワード… saw2007

【編集後記】

みなさん今年のお年玉付き年賀ハガキは、何か当たりましたでしょうか。小学生の頃、クラスメイトが1等を当選して、軽く新聞にふれられていた事を、この時期になると毎年思い出しますが、私自身は切手シートが当たった記憶しかありません。一生のうち、一回ぐらいは2等以上を当ててみたいものです。ちなみに、引き換え期間は7月20日(火)までです。忘れないうちお早めに。 むーらー